

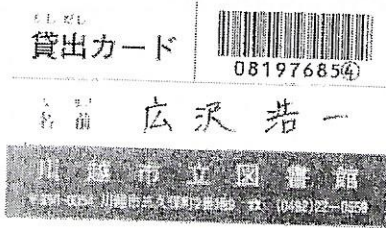
名前 ( )

1. <sup>structure</sup> 仕組み、<sup>process</sup> 手順や <sup>method</sup> 方法を書く Writing about System, Process and Way (Method)

※ ( タイトル ) ※

この図書館で本を借りる **①** には、利用券が必要です。利用券は、市内に住んでいる人や市内に通勤・通学している人ならだれでも作ることができます。利用券を作りたい人は、**②** 図書館のカウンターで「利用申込書」をもらって、名前・住所・学校または勤務先・電話番号などを書き込んでください。**③**、借りたい本といっしょに利用券をカウンターに出してください。本を返すときは、本だけをカウンターに返します。

図書館の利用時間は午前9時30分から午後7時30分までです。**④**、月曜日と第3日曜日、祝日は休館日です。図書館が閉まっている時間に本を返したい **⑤** は、建物の外に「返却ポスト」がありますから、そこにに入れてください。



貸出カード



図書館

【問題1】

\* Title  
From 1st  
sent  
1) 上の文章は荷を説明していますか。下の ( ) にタイトルを書きましょう。  
タイトル (本の借りがた )

2) 上の文章 **①** ~ **⑤** にはどんな言葉が入りますか。

- ① たぬ
- ② まず
- ③ そして
- ④ また
- ⑤ ばあい

change まず into plain form

【問題 2】

change into  
文章を「です・ます体」ではなく「ふつう体」で書きましょう。

この図書館で本を借りるためには、利用券が必要です。利用券は、市内に住んでいる人や市内に通勤・通学している人ならだれでも作ることができます。利用券を作りたい人は、まず、図書館のカウンターで「利用申込書」をもらって、名前・住所・学校または勤務先・電話番号などを書き込んでください。そして、借りたい本といっしょに利用券をカウンターに出してください。本を返すときは、本だけをカウンターに返します。

図書館の利用時間は午前9時30分から午後7時30分までです。また、月曜日と第3日曜日、祝日は休館日です。図書館が閉まっている時間に本を返したい場合は、建物の外に「返却ポスト」がありますから、そこに入れてください。

→図書館で本を借りようと思う人は、まず、カウンターで「利用申込書」を書きこむ

そして、本と「利用券」をカウンターに出す.....。返すとき

は、本をカウンターがす.....。もし、利用時間外や休館日に本を返すとき

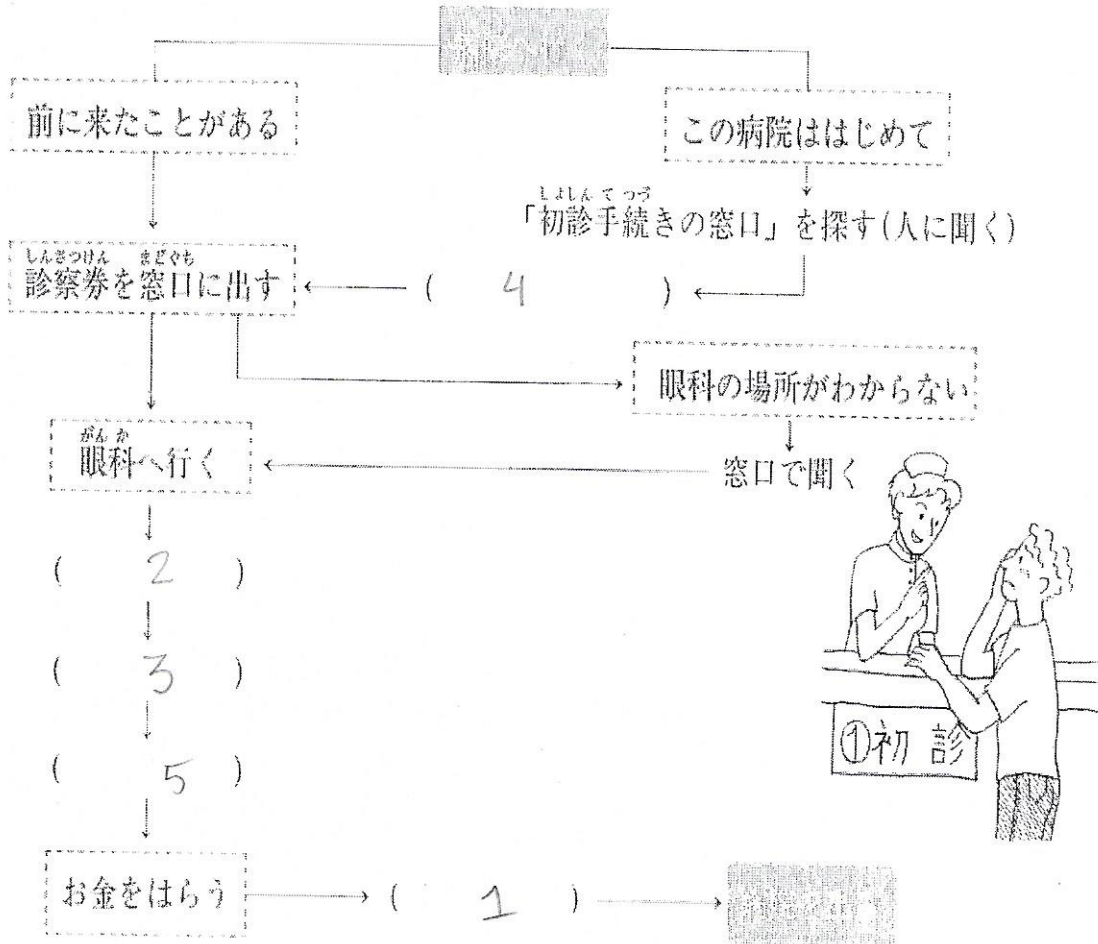
は、建物の外に「返却ポスト」を借り  
の  
に人ある

【問題 3】

( ) の中に入る文を下の□の中から選びましょう。



[きのう、目にごみが入ってしまった。水でよく洗ったのだが、今朝起きたら目が真っ赤になっていた。痛くてたまらない。病院に行って、医者に見てもらわなければならない。]



- 5 — 1. くすりを受け取る。
- 2 — 2. 名前を呼ばれるまで待つ。
- 3 — 3. 医者にどんな状態が説明する。
- 1 — 4. 窓口で申し込み用紙をもらって、住所や名前、保険証の番号などを書き込み、診察券とカルテを作ってもらう。
- 4 — 5. 治療してもらう。

【問題 4】

【問題 3】のチャートを「ふつう体」の文で書きましょう。

→初めて来た病院では、まず、（よひこづきの）へ行って、申し込み用紙に書  
き込みし（窓口）とカルテを作（て）てもらおう。

次に、その診察券を（まどぐち）に出してから、眼科へ（い）行って、名前を呼ば  
れるまで待つ。眼科の場所が（あからない）は、（窓口）で（まどぐち）を（き）く。

名前を呼ばれたら、（しんさつしつ）診察室に入り、医者（じょうたい）にどんな状態か説明して、（ちりょう）して  
（もら）う。

それから、（お金）を（はら）って、その後、（くすり）を（う）けて帰る。

【問題 5】

1) 淡の文章は荷を説明していますか。下の ( ) にタイトルを書きましょう。

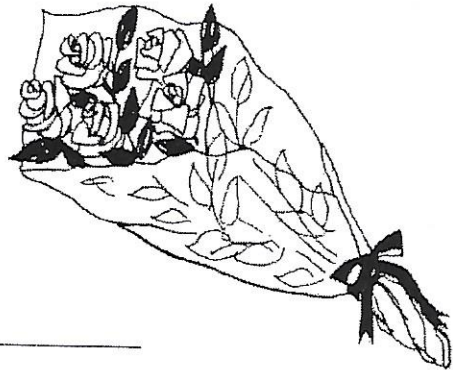
タイトル ( )

2. 同じところ・似ているところ・違うところを書く  
common point similarities differences

次の文章はアジェンダさんが書いた作文です。

日本でも私の国でも、病気の人を見舞うときには何か適当なものを持っていくのがふつうである。花が喜ばれる品物の一つであるという点では変わりがない。しかし、どんな花を持っていくかは、国によって違いがあるようだ。

日本では、鉢植えの花よりもカーネーションやバラなどの「花束」のほうが一般的なようだ。友だちの話によると、鉢植えの花は「根がついている」ので、「寝つく」、つまり、「病気が治らず、ずっと寝たままになる」ということを連想させてしまうそうだ。そのため、根を切りとった花を持って行くのがマナーになっている。それに対して、私の国では一般に鉢植えの花のほうが喜ばれる。鉢植えは、ふつうの花束にくらべるとずっと長持ちするので、「長生き」につながるからだ。そういう意味で、日本では造花を見舞いに持って行くことがタブーだが、私の国ではそうではない。それはごく普通のことである。



【問題1】

アジェンダさんの国と日本で同じ内容のものには○、違うものには×をしましょう。

(○) 病気の人を見舞うときには花を持っていく。

(×) その花は花束が一般的だ。

(×) 鉢植えの花は「病気が治らず、ずっと寝たままになる」ということを連想する。

(×) 見舞いに造花を持っていくことはタブーではない。

復習 (ふくしゅう) プリント

【問題 2】

*Using the phrases, compare the two things*

次の表現を使って、2つの絵の同じところ・違うところを説明しなさい。

- ・ A も B も～という点ではほとんど変わらない。 / A と B のどちらも～。
- ・ しかし、A は B より～。
- A は B にくらべると～。
- A はという点で、B より～。

①

プラン A

テニスとサイクリングの  
2泊3日の旅  
¥80,000  
飛行機で1時間!  
宿泊はモダンなホテルに...

テニスとサイクリング  
モダンなホテルに泊まる  
2泊3日：8万円 飛行機で1時間

プラン B

2泊3日の旅  
¥80,000  
新幹線で5時間  
和風旅館に宿泊

寺や神社  
のめぐり  
和風旅館に宿泊

古いお寺や神社を見る  
日本的な旅館に泊まる  
2泊3日：8万円 新幹線で5時間

プランAもプランBも2泊3日 8万円という点では同じだ。しかし、プランBはプランAより、このところをプランと、いろいろ点でことなる。

②

成田空港までの交通手段

リムジンバス

成田空港

都内のいろいろな所から (ホテルの前からもOK) 所要時間：約2時間 (遅れることが多い)  
1時間に3～4本 / 予約が必要

成田エクスプレス

成田空港

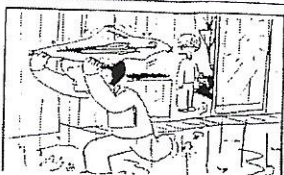
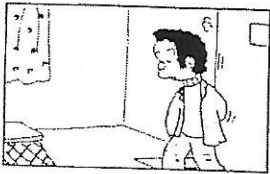
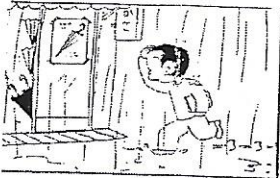
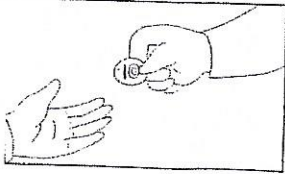
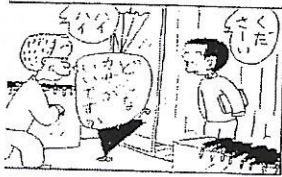
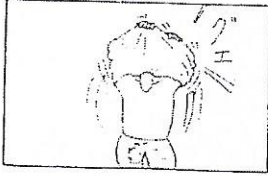
新宿・東京・池袋から  
所要時間：約1～1.5時間 (時間は正確)  
1時間に1本 / 予約が必要

リムジンバスと成田エクスプレスのどちらも予約が必要という点では同じだ。しかし、リムジンバスは成田エクスプレスとくらべると1時間に3～4本に対し1時に1本だ。

3. 物語を書く Writing the story

【問題1】

あ 合っている絵と文章を線で結びましょう。



冬になりました。ある日、まさし君は電車に乗って、座席に座って本を読んでいた。すると、まさし君の隣の男の人が、まさし君に寄り掛かって座眠りを始めました。まさし君は、迷惑そうな顔をして見えています。

まもなく男の人は電車を下りて、家に帰りました。疲れたので、早くお風呂に入って寝ようと思っていました。

ところが、トックリセーターを脱ごうとした時です。セーターが脱げないで、首が締まってしまいました。それで、男の人は、叫び声をあげました。

セーターを調べて、彼はびっくりしました。なんと、トックリセーターの首に紐が縛り付けてあったのです。彼は電車の中のことを思い出して、悪態をつきました。彼は寝ている間に、隣のまさし君にいたずらをされたのでした。

ある日、まさし君が歩いていると、突然にわか雨が降ってきました。すると、ちょうど目の前に、傘屋のポスターが見えました。そこで、まさし君は傘屋に飛び込みました。

まさし君は、店の人を呼びました。店の主人がいそいそと出てきました。そして、まさし君に、どんな傘がいいか、聞きました。

まもなく、まさし君は自分の気に入った傘を買ってお金を払いました。しかし、まさし君は主人に10円しか渡していません。どうしたことでしょう。

まさし君は、店の外に出ました。頭には、傘のポスターを被っています。店の中では、主人が困った顔をしてまさし君を見えています。なんとまさし君は傘を買わずに、10円払って傘のポスターを剥がして持っていったのでした。

【問題 2】

次の①～⑦の文を読んで、□の中の接続詞を選んで入れましょう。

Hereupon Beside and then and then However soon  
すると ところが そして それで それから しかし まもなく

- ①この本は高いです。(しかし)、とてもためになります。  
②父が帰ってきました。(それから)、食事を始めました。  
③一人、また一人と帰っていった。(まもなく)、みんないなくなりました。  
④弟が泣きました。(それで)、母が私を叱りました。  
⑤家に着いた。(すると)、電話のベルが鳴りだした。  
⑥父はきのう 12 時に帰ってきました。(ねとそれから) すぐ寝ました。  
⑦運動会を楽しみにしていました。(ところが)、当日雨が降ってしまいました。

【問題 3】

次の ( ) に、ハまたはガを入れなさい。

昔、海彦、山彦という兄弟 (①が) いました。兄の海彦 (②は) 毎日海へ魚釣りに行き、弟の山彦 (③は) 毎日山へ狩りに行きました。ある日のこと山彦 (④が) 病気になるので、海彦 (⑤が) 代わりに山へ狩りに行きました。海彦 (⑥は) 山の奥に入った時、一羽の雉 (⑦が) 籠にかかっているの (⑧が) 見えました。その畏 (⑨は)、二、三日前に山彦 (⑩が) 仕掛けておいたものでした。

【問題 4】

次の ( ) に、コソアのどれかを入れなさい。

- ①「(こ) の喫茶店のコーヒーは、まずいですね。」「本当です。」「すね。」  
②「もしもし、(こ) ちらは田中です。」  
③「何時頃、私の家に来ますか。」「3 時頃、(そ) ちらに行きます。」  
④「(こ) うしたらどうでしょう。」「なるほど。(そ) れはいい。」  
⑤「佐藤さんを知っていますか。」「いいえ。(そ) の人は誰ですか。」  
⑥徳川家康は偉大な将軍だった。(そ) の息子の家光も、また優れた政治家だった。  
⑦意志ある所に道はある。(そ) の諺は、私の座右の銘だ。  
⑧日光は、きれいな所です。(そ) こには有名な東照宮があります。



4. 体験・経験したことについて書く Writing the story



<sup>にちじ</sup> 7月25日に、<sup>もくてき</sup> 私は日本の伝統芸能を知る **①**、<sup>ばしよ</sup> <sup>かぶきざ</sup> 歌舞伎座で歌舞伎を見 **②**。  
<sup>じさい</sup> 実際に **③**、<sup>わか</sup> 男性が女性の役をしている **④** 知って驚きました。<sup>かひそう</sup> 動きや話し方や  
 化粧がおもしろかったです。能や<sup>まきうげん</sup> 狂言なども見てみたい **⑤**。

【問題 1】

上の文章①～⑤にはどんな言葉が入りますか。

- ① ために = もくてき
- ② 思いました
- ③ 見て
- ④ こと
- ⑤ と思いました。 = かひそう

【問題 2】

上の文章を見て、メモを作りましょう。

time - <sup>にちじ</sup> 日時: 7月25日に、  
 place <sup>ばしよ</sup> 場所: 歌舞伎座  
 purpose <sup>もくてき</sup> 目的: 日本の伝統芸能を知ること  
 result <sup>けっか</sup> 結果: 男性が女性の役をしているのやうなことをしてびっくり  
 comment <sup>かんそう</sup> 感想: 動きや話し方や化粧がおもしろかったのや、まきうげんなども見てみたい。

【問題 3】

□の中のメモを見て、文章を完成させましょう。

①



写真提供：共同通信社

日時：4月3日  
場所：上野公園  
体験：花見  
目的：クラスの友達と一緒に桜の花を見る  
結果：人が多く、花よりもお酒やカラオケを楽しんでいるようだった  
感想：お酒を飲んで寝ている人もいた  
感想：だれも気にしていないことに驚いた

4月3日に、私は クラスの友達と 一緒に桜の花を見る ために  
上野公園へ(花見に)行きました。人が多く、花よりもお酒やカラオケ  
を楽しんでいる ようでした。  
中には お酒を飲んで寝ている 人もいましたが、その人のことをだれも  
気にしていませんでした。それを見て私はとても おどろきました。

②



写真提供：東京消防庁池袋防災館

場所：池袋の防災館  
目的：地震や火事の時どうしたらいいかを体験を通して学ぶ  
設備：地震、消火、煙、救急などの体験コーナー  
結果：大きな地震を体験  
消火器の使い方を練習  
感想：体験や練習をしておけば本当の火事や地震のときあわてない

防災館は 池袋に あります。そこは、地震や火事の時どうしたらいいかを  
体験を通して学ぶことができる ために しました。建物の中 に、  
地震、消火、煙、救急などの体験コーナーが あります。私は大きな地震を体験  
したり、消火器の使い方を練習したり しました。体験や練習をしておけば  
本当の火事や地震のときあわてないと 思いました。